

栃木北東地区消防指令センター

近年の地球環境の急激な変化や社会経済、生活様式等の変化により、災害の形態も複雑多様化・大規模化の様相が見られ、消防機関には従来にも増して迅速性・確実性が求められています。
 このような状況の中、市民の安全で安心な暮らしを守るために、3消防本部の通信業務を共同運用し、最新の消防通信システムを導入することで、119番の受付から災害種別に応じた出場指令までを自動化することにより、現場到着時間の短縮や指令の確実性が向上し、市民の尊い生命と大切な財産を守ることにつながります。



指令業務の共同運用のメリット

- **整備費用の低廉化**
 3消防本部がそれぞれ有していた受付指令設備を一本化すると共に、デジタル無線システムについても3消防本部の管内で効率的な基地局配置ができます。
- **相互応援体制の強化**
 3消防本部の境界付近で発生した災害や、3消防本部管内で発生した大規模災害に対して、より柔軟な対応が可能になります。
- **人員の効率化**
 通信指令業務の人員を集約することで、他の部門への人員配置が可能となります。